

第 4 回 浜田市石見神楽大阪・関西万博公演実行委員会議事録

1 開催概要

日 時 令和 7 年 4 月 10 日（木）19：00

場 所 浜田市役所 4 階 講堂 A・B

出席者 別紙名簿のとおり

2 議事次第

1 令和 6 年度 事業報告

（1）実績報告

（2）決算書

2 令和 7 年度 事業計画

（1）事業計画（案）

（2）予算書（案）

3 その他

3 議事録

浜田市石見神楽大阪・関西万博公演実行委員会会長あいさつ

久保田会長	皆さんこんばんは。 本日は大変お忙しい中ご出席いただき、誠にありがとうございます。 いよいよ来週の 4 月 13 日から、大阪、関西万博が開幕いたします。当初あまり人気がないという評判でありますけども、徐々に、メディアにも取り上げられ少しずつ、ムードが盛り上がりつつある、そんな気がしているところでございます。 浜田市の石見神楽の公演につきましては、予定通り 6 月の 19 日から 2 日間、万博のメインホールにおいて浜田市の単独公演を行う予定でございます。 そして、7 月の 29、30、31 日、このときには、万博首长連合が主催いたします、Local Japan 展におきまして、子供神楽の上演を予定いたしております。 現在、神楽団体の皆さんにおかれましては、日々練習
-------	---

	をしていただいております。本当に感謝を申し上げたいと思います。 またメディアの方にもいろいろ取り上げていただいているところでありまして、皆さんの期待も、徐々に高まりつつあるのかなと思っているところでございます。 本日の実行委員会におきましては、令和 6 年度の実績報告、そして、令和 7 年度の事業計画について、ご審議をいただきたいと思います。 どうぞよろしくお願いいたします。
--	---

1. 令和 6 年度 事業報告

(1) 実績報告

(2) 決算書

事務局より、資料に基づき説明。

質疑・応答

久保田会長	2 つに分けて質問等があれば受けたと思います。1 ページから 5 ページまで、(7) のところまでですね。 事業を実施した内容等々についてご質問、ご意見ありませんでしょうか。
全委員	なし
久保田会長	それでは続いて 6 ページ、7 ページ、決算と、監査報告につきまして、これはいかがでしょうか。 よろしいでしょうか。
全委員	はい。
久保田会長	それでは以上の説明、令和 6 年度の実績報告について、ご承認いただくということでよろしいでしょうか。
全員	はい。
久保田会長	それでは、承認とさせていただきます。

2. 令和 7 年度 事業計画

(1) 事業計画（案）

(2) 予算書（案）

事務局より、資料に基づき説明。

久保田会長	令和 7 年度の事業計画、8 ページ以降であります、ご質問もあるかもしれませんので、1 つ 1 つやっていきましょう。 まず 8 ページのその会場について何かご質問ありますか。 これそもそもあれですよ。この 2 つの会場ともお金を払って入った中ですか。
事務局	そうです。
久保田会長	リングの中から外れているけど。万博会場の中ということよろしいですか。
事務局	はい。
久保田会長	それから右の方が地下鉄から入るって言って左の方から、これなんかバスや自家用車とかそういう入り口だけど、当然、右から入っても左の方に、行けるのか。
事務局	はい。
	西ゲート、東ゲートとありますので、どちらから入っても全部万博の会場は見られることになります。
久保田会長	ここ何かご質問ありますか。 よろしいですか。
全委員	はい。
久保田会長	9 ページの浜田市単独催事というところであります。 ご質問はありますでしょうか。 ちょっと私の方から、(2) にも関連しますが子供の部分ですけど、通訳はどうなっているのですか。
事務局	(2) の方、子供の方ですかね。
久保田会長	はい。 大人はないのか、それじゃ日本語でやるのか。
事務局	いいえ。 大人のほうは、日本語と英語と中国語を予定しておりましたが、日本語と英語のみでないと、演出が間延びをしてしまうということで、日本語と英語という形になっています。 ただ、中国語についてはサインを出す、表示を出すと

	ということで、今、調整をしているところです。 影アナウンサーを単独公演には用意しておりますので、そこで日本語と英語で説明をさしていただいて、演出の最中のものについては基本的には日本語で行うということになります。 (2) 番の首長連合の方につきましては、全体の司会者がいらっしゃって、全体の通訳者がいらっしゃるということをお伺っております。 今、私たちのステージについては、浜田市内のアナウンサーさんをお願いをしようと思っておりますけれども、その通訳が必要かどうかは、今、首長連合の事務局と話をしているところで、「それぞれのステージのときの通訳者は自分たちで用意してください。」となれば、演目紹介などは必要かなと今思っているところでございます。
久保田会長	(2) の神楽面だとか衣裳の解説、これ日本語で解説するわけだね。
事務局	はい。
久保田会長	そうすると、それは誰か、通訳するのか。
事務局	そうですねどれぐらいのしゃべる文量なのかというところもありますが、通訳がどこまでするのかですね。
久保田会長	やっぱりなんか、いるような感じしますよね。
	海外の方、とりあえず日本語だけでしゃべってというのは難しいのではないか。
事務局	かしこまりました。ではそのように、しようと思えます。
久保田会長	そうすると、結構、喋るでしょう。 文量をある程度短くしないと、限られた時間の中で全部詰めようと思ったら、通訳される分だけ余分に時間がかかりますよね。
事務局	そうですね。 そのときには通訳分の時間をとって台本を作るという形になろうかと思えます。

久保田会長	解説される方もある程度、原稿用意している方が良いでしょうね。
川神副会長	でしょうね。
久保田会長	ちょっとその辺を考えてみてください。
事務局	はい。
久保田会長	それから（１）（２）、特に、（１）終わった後にフィナーレはないのか。フィナーレがあって、みんな最後並んで出てきて、「ありがとうございました」みたいな挨拶みたいなことはあるか。
事務局	はい。 それぞれの公演で、最後に皆さん出てきていただいてやりたいと思います。
久保田会長	４回やったら、４回とも出てきてやるのか。
事務局	そうですね。
久保田会長	一応、私の方にも関わっているので、最後にぜひ「浜田市に来てください。」と言おうと思っているのだけど、日本語で良いのか。
川神副会長	日本語で良いでしょう。
久保田会長	それは通訳いるのか。
樫山副会長	通訳をつけましょうよ。
久保田会長	通訳はつけない。
樫山副会長	つけましょう。
事務局	はい。
樫山副会長	浜田に来てくださいって言ったら良いでしょう。
事務局	はい、かしこまりました。
久保田会長	ぜひ、あんまり長いことしゃべらないまでも、「ぜひ浜田に来てください。」ぐらいの挨拶をしたら、日本語と英語だけかな。
事務局	はい。 舞台上は英語だけにさせてもらったと思います。
久保田会長	観客の中で日本人と外国人がどれぐらいの比率かって全然わかんないよね。
事務局	難しいですね。

久保田会長	基本万博協会から示されているのは、日本語と英語は基本ですということで、それ以上することは可能ですよというような方針が出されています。 今の、9 ページのところで何かご質問等、ございますか。 ちなみに私の方で補足させていただきますと（1）のですね、浜田市単独公演のうち、公演の 3 回目、20 日の 14 時から 16 時にありますが、このときに、来賓の方にお声がけをさせていただいております。 国会議員の方、それから、浜田市とご縁のある自治体の首長さんなどです。或いは台湾や、中国の方などです。 これからも、観光振興にもご協力いただける可能性のある方については 3 回目公演、要するに、20 日の 14 時から 16 時の時に来てくださいます。 その他のときでもいいが、来賓席を用意をしていただける。そういうことでよろしかったか。
事務局	はい。
久保田会長	そういうことでよろしいか。
事務局	そうです。
久保田会長	9 ページのところのご質問は、よろしいですか。
	10 ページのところはいかがでしょうか。
	練習のところは、何か困ったこととかありますか。
川神副会長	時間は足りない。
久保田会長	時間は足りない。
川神副会長	練習時間足りない。
	19 時～21 時に練習しています。
久保田会長	はい。
川神副会長	皆さんよくご存じだと思うのですが、A チーム、B チームがあり、55 頭が 2 パターンあるので、A チームだけでも 1 時間 30 分ぐらいそれより長く練習したりすることがあります。 それから B チームはですね。結局は見るだけで、次は B で始まって A もやるかということ、そういう意味では本

久保田会長	当に 2 時間っていうのは結構タイトなところで、これ伸ばせばいいかというのと、それはそれでちょっと、19 時～21 時という設定はいい加減、限度だと思いますけども、やっぱりそういった意味で、55 をやろうと思うと、結構しんどいなということはありません。 ただ、今からの練習で、かなり流れができていますので、今からは具体的にどんどんいけるとは思いますけども、そこに行くまで他の皆さんと一緒にやるのが、この名前を、わかりませんから。A の 10 番とか、B の 1 番とか、そういう格好でやっている。 困るのは、欠席するときに、そこへ誰が入るかというようなことでも、結構みんなしんどい思いしてやっていますけども、でもやっぱり、今回はいい機会なので、オール浜田で初めて顔を合わせてやる方と一緒にやるんで、とてもいい機会だったなというふうに思っています。まだ終わっていませんけども、そんな感じですかね。
事務局	はい。 今時間が足りないって話ありましたが、これは一応少し延ばすということはどうなのでしょう。
久保田会長 事務局	はい。 近隣の住民さんのこともありましたので、21 時までが限度かなあというところで、近隣の住民さんのところにはですね 21 時までで音を流さないようにしたいと思いますということで周知をさせていただいております。 あんまりあの辺民家があんまり無いでしょ。 実はあそこのスケート場の裏手に民家が 5 件ぐらいあります。基本的に皆さん「いいよ。いいよ。」と、快くは受け入れていただいたので、21 時過ぎぐらいまでは多分、大丈夫だろうと思います。 小さいお子さんがいらっしゃったんですけども、いらっしゃったりするとやっぱ 21 時かなあというのは思っています。 何とかその練習は、もし必要ならですね。回数を増や

久保田会長	すということを考えていかないといけないのかなというふうに思いますが、早くするというのも、ちょっと、また皆さんの仕事もあって、今ちょっと難しい。 5～6件あるのだったらちょっともう1回「今やっていますけどよろしく」って、「少し伸びるかもしれませんが」くらいちょっと挨拶して、どうでしょう。 21時から21時半になっても。
山本委員 久保田会長 山本委員 川神副会長 久保田会長	結構ね、居残り練習とかも密かにしておりますので。密かに。 はい。 音は出さないですけど。 ご理解いただけるのかな。
事務局	ちょっと事務局で一応心配だったらちょっと、挨拶して回ったら。 ごめんなさい。 ちょっと、21時半まで音出すというような練習に変えるという、そういう趣旨でしょうか。
久保田会長	どうでしょう。 あんまり決めなくて一応21時とやっというて、ちょっと伸びちゃったぐらい。すごく微妙な感じだけど。
山本委員 久保田会長	現状でいいと思いますけどね。 だけど何件。5～6件、そこには、ちょっと延びるかもしれませんが、くらいの一言言っておいたらご理解いただけるのではないかと思いますけどね。よろしく。 あと他に。 ちょっと私気になっているのは55頭なんだけど予備というか、体調悪くなる人もいらっしゃる。万一のときのそういった練習はどうなんでしょうか。
川神副会長	AとBの中で同じ番号がそこに入ということを原則にやっていますから。
久保田会長 川神副会長	大丈夫ですか。 今日、Aの10番が来てなかったら、Bの10番が2回やるという。

山本委員	協議会、協議会で A、B が分かれていますんで、それでも協議会で対応するような体制をとっています。
	最悪 1 日 3 回練習された方もおります。
久保田会長	万一熱が出たとかですね。
山本委員	はい。
久保田会長	いろいろなことで当日。
山本委員	大丈夫です。
	その辺はもう、各々の協議会で、責任持って対応するようなかたちです。
久保田会長	そうですか。
山本委員	はい。
久保田会長	子供神楽は何か困っていること何かありますか。
事務局	今、練習が 1 回、顔合わせがあって、29 日出演者の方の練習やったところですけども、今のところ練習でというような、大きな問題というのは上がってないかなと思うのですが、練習する中で、皆さんの声を伺いながら、取り組んでいきたいなというふうに思っております。
久保田会長	はい。
	特段ないようでありますので、次、11 ページの収支予算、ご質問等いかがでしょうか。
山本委員	収支予算については、そうですね。限られた枠でやられておるというところで、私ども当協議会からは 30 名という出演でとやかく言う筋合いはないと思っておりますが。
	先ほどの練習の方でちょっと関連して、衣裳損耗量というのがありますが、その辺のちょっと配分等々ですね、予備費を使ってですね、是非ともちょっとご検討いただきたいと思います。というのが、蛇胴はですね、ちょっと皆さん協議会の方はどう考えているかわかりませんが、今まで 4 回練習していてですね、かなり蛇胴が消耗するというか、摩耗するというか、こちらの協議会もう 2 つがばっくり割れて練習しているような状

	況で、激しく練習するということで、うちどもの扱いが悪い云々があるかもしれませんが、やはり大輪ですね、大車輪と言うんですかね。15 頭、15 頭、10 頭で、一気にやるわけですが、15 頭の大輪の負荷というのが、かなり、川神先生も、ご承知だと思いますが、そういったところで、ちょっと蛇胴が傷んでおるというところを、演者の声としてちょっとおつなぎをさせていただきたいと思います。 会場等々のシートを直せとかそういう意味で言っているわけじゃなくて。 衣裳とかはそんなに消耗はしないと思いますけども。 蛇胴はかなりもう練習段階で、消耗するという、ところをちょっと、協議会を代表いたしましてですね、その辺、何かいい策がありましたら、予算を混ぜる気はございませんし、そういった、かなりの消耗があるというところだけちょっとおつなぎをさせていただきたいと思っております。
久保田会長	はい。 今の分はあれですかいね、修繕代を出して欲しいっていうことではない。
山本委員	新調等々も考えている社中もあるのですが、それを出せという意味ではなくてですね。 若干ここで予算であります。衣裳を出すものについては多分、手当とかはいただけるとは思うんですが、そういった配分もちょっと、考えていただきたいなという意見。
久保田会長	そうすると、蛇胴出したところは、一律に 1 頭につきいくぐらい、消耗品代みたいな、今後新たに作られるときの原資にしたいということですか。
山本委員	今後。
久保田会長	今回、修繕代ではないですよ。
山本委員	そうですねはい。
久保田会長	だけど消耗するわけだから、おそらく、次。

山本委員	新調して欲しいと言っているわけでは。
久保田会長	ではないですね。
山本委員	言っておりませんし、そういった、演者の声があったというところをおつなぎしたい。
久保田会長	180 万円、今、予算組んでいるんだけどそうするとどうする。
事務局	はい。
	今ですね衣裳損耗料が 1 人につき 7,000 円、それから社中準備等経費ということで、5,000 円、合計で 1 人につき 1 万 2,000 円が、衣裳損耗料と社中準備等経費ということで計上をして、おります。
	あわせて出演の謝金ということで、2 日間で 2 万 6,000 円、合計で 3 万 8,000 円が、1 人あたりに金額として入ってくるというような計算になっております。
	衣裳損耗料につきましては、一応ワーキング会議の中で、これぐらいの額でどうかというところで、了解をいただいたところではありますけれども。
	今、蛇胴の消耗が激しいというような、声も出ておりまして、今のところの計算上はそういう計算をしておりますが、はい。
久保田会長	それはあれですね。
	実費修繕費の実費を払うんじゃないくて、なんていうか、見合いで人件費と同じように、3 万円ぐらいとか、それ払いますから、別に領収書がなくてもという。
事務局	そもそもこういった出演をしていただくときにはこういった衣裳損耗料というものを含めての計算になるのが神楽団体への謝金の一般的な形というふうに思っております、壊れたから直す等ではなくて、1 回の上演について損耗するから、その部分がこれぐらいですよという形でさしてもらっています。
	ただそれが、1 回の上演でいくらだっていうのはあんまり明確に決まっているものではないので、今回はこういう形でさせていただきますねということで、ワーキング会

事務局	議のところで図ってきたというのが現状。 それを山本さんの方はもうちょっと上げてくださいうこと。
山本委員	いや、そこまではよう言いませんので、そういった声が、練習段階でもうすでに、このような状況になっているということであって皆さんに、知っておいていただきたいなと思って、すいません。
久保田会長	これあれですかね練習で使う蛇胴と当日使う蛇胴、は新品にするとか、なんかそういうことは何かあるか。
川神副会長	混在していますから。 無理に使う場合もありますし、そのまま現役で使っているのを持ってかないと、なかなかそんな本番用と練習用を分けてですね、例えば 8 本、8 本の 16 本のやってくるから、そこまでゆとりのある社中っていうのはそんなにないんで。 だから、だめだったら 1 本、2 本何とか買えるけども、残りは現役のものを練習で使いますし、それを本番でもっていうことですよ。
山本委員	はい。
久保田会長	あれ結構近場で見るとあれですね、ガムテープ張ってあったりしますね。
山本委員	そうなんですよ。 補修テープ。
久保田会長	補修テープですかね。ご苦労されていると思います。 今はそういった意見があったということぐらいでよろしいですか。
山本委員	はい。 回答はいりません。 はい。
久保田会長	他にいかがでしょうか。 ちょっと私の方から動画編集製作費に 50 万ぐらいあるのは、記録用のお話ですよ。
事務局	記録自体は市からの委託費の中で、記録用の定点のカ

	メラは撮りますが、それを例えば、動画でプロモーション用として 5 分ぐらいに短くして、少しかっこよく、こういったことを上演したというのは配信するべきと思っています。 そのためにはやっぱりその動画編集費用として 50 万円程度はとっておきたいなというふうに思っている費用でございます。
久保田会長	それは、できたものを何分かに編集したやつは、どこで活用する。
事務局	やっぱり、万博公演出ました、YouTube に上げるなり SNS 等で発信するなりというのは。
久保田会長	市のホームページにあげるということですか。
事務局	観光協会のホームページと SNS であげるのが一番皆さん効果的かなというふうに思っています。
久保田会長	それで使うお金ですよということですか。
事務局	そこに流すのであれば垂れ流しよりかはですね、少し短い時間の動画の方が効果的ではないかというふうに思っております、その費用であります。
久保田会長	それと、ショート動画ではなくて、事前に DVD を販売するか。
	国立劇場公演の時にも販売しましたよね。
事務局	DVD 販売はどうするのか。
	はい。
	これについては今、観光協会さんと協議をしております、観光協会さんの方で、撮影の事業者さんと契約をされて撮って、販売をするというようなことができればというところで、調整をしているところ。
久保田会長	今、観光協会で中山さん検討されているか。
中山委員	はい。そうです。
	今塚本さんと一緒に。
久保田会長	どこに。
中山委員	まだそこまで決まってないですが。
久保田会長	それはこの予算上げてないけど。

中山委員	ないもので。
久保田会長	予算外でということ。
中山委員	そうです。はい。
事務局	基本的には観光協会さんの方で例えば100万なら100万円の委託費を払って、それを撮っていただいた事業者さんがその動画、映像を買い取って販売を観光協会で販売していくというような流れです。
久保田会長	するとこの予算入ってないけど、この別枠で作って、売れば、たくさん儲かるよっていう。
中山委員	はい。そうです。
樫山副会長	観光協会そんなに予算無い。
	いやいや、そういう予算を準備できますか。
	観光協会だけで。
中山委員	実際に幾らかかるかっていうところまではちょっとまだ見えてないですけど。
	正直、国立劇場のときにもDVD作成してしっかり販売もできましたので。
久保田会長	黒字だったの。
樫山副会長	黒字になった。
中山委員	はい。なっています。
	ですので、最初の初期費用のところがうまくいけば。
久保田会長	ちょっと会長さん心配されているけど。
中山委員	はい。
久保田会長	その補助金があるのかいないのかわかりませんが、いまのところ考えてない。
樫山副会長	いや商品販売はねなかなか観光協会では難しい面がありましてね。物によっては損することもあるし
久保田会長	一応予算入ってないけれども、別枠で今、お考えになっているということ。
中山委員	はい。
久保田会長	せっかくだからね、みんなが買いたいという人もいらっしゃると思うので。
樫山副会長	それはやるべきですよ。

中山委員 久保田会長	はい。 どの回の分を収録するのか分からないけど。 4回ある中のどれを使うのか。
事務局	基本こういったものは、斜めとか正面とかそういう動きがあるものとかいろんなものを取って組み合わせていくので、1個の公演だけを、ではなくていろいろ組み合わせていって作られていくというのが、今まで見てきた中ではそんな感じかなというふうに思っています。
久保田会長 事務局	国立劇場公演は何か、ずっと通しでやっていたよね。 国立劇場公演のときには一部、二部とってそれぞれに分けて販売していました。
久保田会長 中山委員 久保田会長	そこら辺ちょっと中山さん考えてみて。 はい。 あとこの収支予算でご質問等いかがでしょうか。 ございませんか。 12ページの全体予算について。 市の予算を通ったんですよね。
事務局 久保田会長	はい。通していただきました。 はい、ありがとうございます。 令和7年度の、事業並びに、収支予算については、一応ご承認ということでよろしいでしょうか。
全員 久保田会長	はい。 ありがとうございます。

4 その他

事務局	お手元にありますのが万博公演のチラシになります。 両面のものになりますので、今回は万博ということで、イラストの描きおろしということで、YOASOBIという歌手がいらっしゃいますけどそのキービジュアルも書かれている著名な方にイラストの描きおろしをしていただきました。 広報の担当の方ともいろいろお話をさしていただいて、外国人向けにはイラストの方が受けが良いのではな
-----	---

久保田会長	いかというような声であつたりとか、若い世代向けにもイラストの方が目を引くのではないのかというようなことがあって、こういったイラストにしております。 裏面、めくっていただいたところには、ちゃんとした写真を掲載して、石見神楽というものをP Rするというような形になっております。 以上です。 はい。 新しい感性でということで、このイラスト見たときに、いろいろ年配の人はご意見があろうかという気がしますけど。
川神副会長 久保田会長	万博ですからね。 そうですね。 ご質問等は、いかがでしょうか。 よろしゅうございますか。 事務局は一応説明以上でいいですかね。
事務局 久保田会長 川神副会長	はい。 では、その他。 何点かちょっと確認したいんですけども。 通訳はわかりましたが、手話っていうのがありますか。
事務局 川神副会長	考えておりません。 見ればわかるんですけど説明とかいったときに、結構、グローバルスタンダードでいろんなところで、障害者の方に手話を使うケースが増えていると思うんですけども、それを考えているかいけないかというふうに今ちょっと聞きたいわけです。 2 点目はですね、これは出演者が言っていますが、今現在で、会場の中での火煙の使用だとか、それがだめだったらスモークか使えるか。それで駄目だったら、ドライアイスが使えるか、どれかがあったほうがいいねというふうな、三隅の関係者の方々も大江山とか、それ以外のことをやるときでも、暗転をするのに大変で

事務局	す。山台があって、厳しいので、そういったものを使わしていただくと、いいなというふうになったのですが、そういったようなものは使用が、これはだめとか、これがいいというのが今現在出ていますか。 はい。 スモークマシーンについては、大丈夫だと、いうふうに聞いております。 火煙ですね、火を使いたいということで、ぜひ何としても使いたいということで、今、何度もトライをしています。 動画を送ったり、消防の許可証をうちではこういう許可書で承認がおりているとかですね、いろいろしておりますが、まだその許可がおりていないというのが現状です。
川神副会長	これぜひまた努力をしていただきたいなと。 それがある無しでは、相当迫力が違いますので、お願いしたい。 3点目ですけども、議会の方も、ほとんど全員がバスを仕立てて実費で、大阪へ応援をしに行くということになっていきますけども、当初は紙ベースで神楽もしくは浜田のPRをこのホールでやりたいという話があったときに、紙はやめてくれとゴミになるので、それはつまりは全部片付けなきゃいけないということで、紙は厳しいので、違った意味でのデジタルの媒体とか、そういった形の方でというのと、そうなってくるとなかなかそういうのをそこでどんな感じでPRするかというと、難しいなと思うんですけど。
事務局	そのあたりの制限はそういう形で変わりはないですか。 マニュアル自体は変わりがないので、基本的には紙のパンフレットを配って、万博内に捨てられるみたいなことは避けて欲しいというようなマニュアル自体は変わっておりません。

川神副会長	会場に来られた方に、例えば、ぜひ、せっかく見られたら、こんなもんですよっていう、1枚のペーパーとか言うんで持って帰れたというのもやっぱり紙は難しいと。
事務局	マニュアル上はそう書いてあるんですけども、その雰囲気的には、その公演のパンフレットぐらいは配っても、大丈夫ではないのかなあというような、ちょっと雰囲気ですけど、明確には私もマニュアルに書いていることなので、明確に言えないけれども、どこまでが駄目でどこまでがいいのかというのはまだわかりづらいところがあるので、また、できれば私も紙で配った方がわかりやすいとは思っているので、そこはちょっと催事センターの方とも、相談しながらしていければなというふうに思っています。
川神副会長	また教えてください。 最後にもう1点だけです。 結構、多くの市民の方々からですね。関西万博で今度、神楽をそういう形で大々的にやると、子供さんも行って7月にやると。 結構子供の神楽がPRできているんですよ。 結局自分たちのお子さんが出るということで、結構その保護者の方が一生懸命あちこちって、うちの子供、「万博で神楽舞うのよ」という、その辺の伝播力っていうのはすごくて、「大人もいけば良いのにね」と言われたときに、「大人は6月にやりましたけど」みたいないう話が、大人が結構ね、知られてないところもあります。 ニュースで益田が今度、同じように子供神楽出すんですよ。あそこでやるとか、江津がなんとか、益田がやるとか、そういうことがあるんで。 浜田も、もう少し外に向けての、PRはいいんですけど、地元に対してやっぱり市民の応援をいただくためにも、ぜひ、どんどん地元にも、やったほうが、やっぱり市民が盛上げがないと、残念だなと思うんでその辺

事務局	あたりは十分やっているかもしれませんが。 さらに万博までに対して、せっかく公費も使いますので、地元に対しての、アピールをもっとやられたらいいかなということは思います。以上です。 はい。
川神副会長	今、広報の見開きで5月号、4月の末ですけれども5月号で見開きで、万博のことについて報告書を出すというところでございます。 また山陰中央新報さん、今日、大きく紙面出していただいたりですね、報道機関の皆様に電話をしたりとかですね、ぜひ取り扱ってくださいということで、お願いも引き続きしていきたいと思っております。
久保田会長	お願いします。 はい。
事務局	他にいかがでしょうか。 入れるか。満員で入れない。そういうことはないのっていう問合せなんだけど、わかんないよな。
久保田会長	ちょっと想像がつかないですね。すみません。 もし、いっぱいになったら、次の、回に見に来てくださっていう。ことをやるのはどうですか。
事務局	そうですね。入口のところで、何人入った、何人入ったって数えて、いっぱいになったら止めないといけないと思いますので、次の公演があるのであれば、次の公演ですよってお知らせするしかないかなという。
久保田会長	座席は指定されてないんですよ。
事務局	はい。
久保田会長	だから入ってきて、途中で抜ける人もいるし、途中から入ってくる人もいるという。
事務局	そうです。
久保田会長	そういうことですよね。
事務局	はい。
久保田会長	他に何かございますか。 よろしゅうございますか。

全委員	はい。
久保田会長	それでは以上でですね、協議事項すべて終了しましたので、進行を事務局にお返しいたします。
事務局	皆様、ありがとうございました。
	また次回以降の会議につきましては改めてまた皆様にご案内させていただきますのでその際、またよろしく
	お願いします。
	それでは以上で会議を終了させていただきます。
	どうも皆さんありがとうございました。